

令和6年4月1日から、ごみの分別などが変わっています

ごみを出す前に、ごみの分別ガイドブックをご確認ください

お手元に無い場合、廃棄物対策課(本庁)のほか、コミュニティセンターや公民館などの一部公共施設で配布しておりますので、お手数ですが、窓口までお越しください。また、市ホームページにも掲載されています。



神栖地域用(桃色・ピンク)

分別が可燃ごみに変更となったもの

- ゴム・皮革類(バッグ、ランドセル、くつ、ボール、ゴム手袋、長ぐつ、スリッパ、雨カッパなど)
- 木材(長さ50cm以下、太さ20cm以下のもの)
※太さの制限が、10cm以下→20cm以下に変わりました。
- 竹、竹製品(長さ50cm以下にして縦に割ったもの)
- ビニール類
- スポンジ類
- 縄やロープなどひも状のもの
- 保冷剤などジェル状のもの
- 資源とならない繊維類(汚れた衣類、マット類、座布団類、ぬいぐるみ、わたの入ったもの)
- その他(アルミホイル、貝殻、ビデオテープ、CD、乾燥剤、芳香剤、使い捨てカイロ、ホース、花火(濡らして出す)など)




可燃ごみを出す際の大きさの制限

大きめや長めの可燃ごみを出す際は、切ったり束ねたりして、長さ50cm以下、太さまたは厚さを20cm以下にして出してください。(木材、竹、ロープ、ホースなど)

大きさの制限を超えると、処理施設の投入口に詰まったり、燃え残ったりして、**最悪の場合、施設を止めることになります。**

プラスチック類の分別変更

分別	過去の分別 (令和6年3月31日まで)	現在の分別 (令和6年4月1日から)
可燃ごみ	やわらかいプラスチック (レトルトパック類、菓子や冷凍食品の袋など)	汚れの取れないプラスチック類 (レトルトパック類、油の容器、わさびや歯みがき粉のチューブなど) ※水ですすぐなどして汚れが落ちれば資源です。ご協力をお願いします。
不燃ごみ	かたいプラスチック (ソース・油などの容器、バケツ、洗面器など)	「プラマーク」のないプラスチック類 (ポリバケツ、洗面器、まな板など)
資源 (プラスチック類)	ペットボトル、「プラマーク」のあるトレイ・プラスチック ※水ですすぐなど、きれいにしてお出してください。	

資源(プラスチック類)の出し方

1. キャップ・ラベルを取る(ペットボトルなどの場合)
2. 水ですすぐ
3. 不燃ごみの指定袋へ全部一緒に入れる
※ペットボトルのキャップ・本体・ラベル、プラマークのある容器(トレイ・卵のパックなど)は、全部一緒に入れます。



使用するのは
不燃ごみの袋です

◎**プラマーク**が付いている容器は、**汚れが落ちていれば、資源(プラスチック類)**として出せます。



捨てる前に確認! 「プラマーク」は、こんなところにも付いています

トレイやパッケージの裏面に記載

容器の一部にまとめて記載



裏面を確認

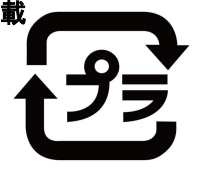


例: シャンプーボトルに記載



ボトル
キャップ
フィルム

例: カップ麺のカップに記載



カップ
外装フィルム
スープ袋

ペットボトルや「プラマーク」のあるプラスチック類は、汚れを落とし、「資源(プラスチック類)」で出して、ごみの量を減らしましょう

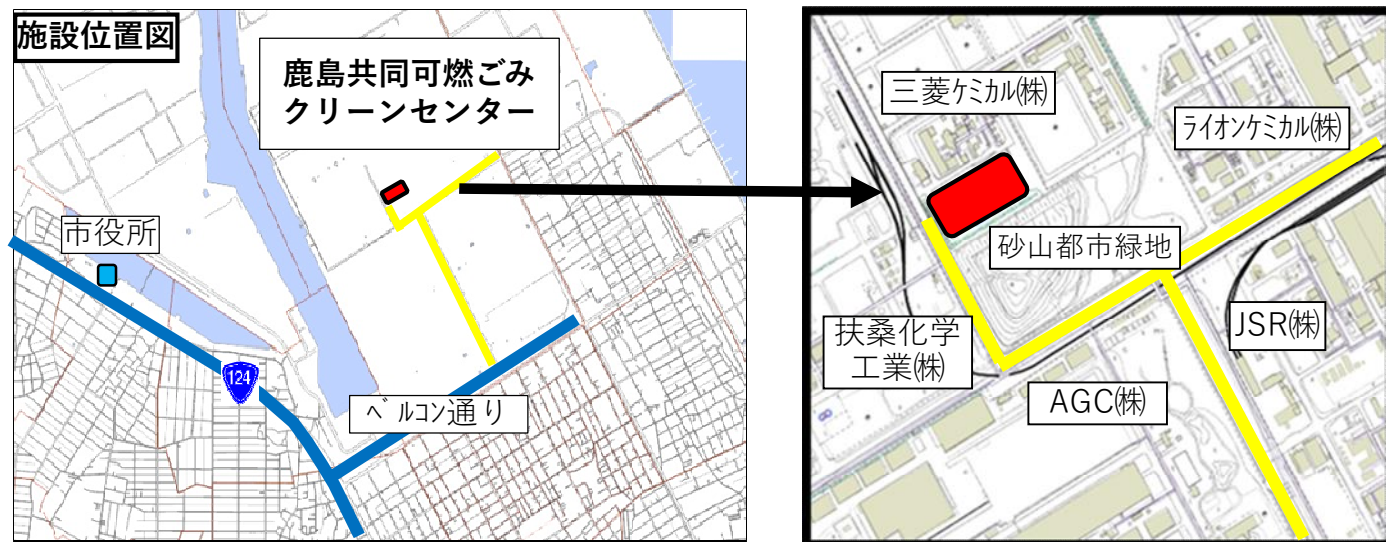
可燃ごみの自己搬入先の変更

神栖地域は、令和6年4月1日から可燃ごみの自己搬入先が、新しい可燃ごみ処理施設(鹿島共同可燃ごみクリーンセンター)となっています。

受付時間は**午前9時から**ですので、ご注意ください。

電話番号は決定次第、広報紙や市ホームページでお知らせします。

施設名	受付時間	受付曜日
鹿島共同可燃ごみ クリーンセンター (神栖市東和田21-11)	午前9時 ～ 午後4時	月曜日から土曜日 (ただし、12/31～1/3を除く) 年末年始のお休みについては、広報紙などで お知らせしますので、ご確認ください。



ごみの分別カレンダー

令和7年4月～令和8年3月のごみの分別カレンダーがございます。
廃棄物対策課(本庁)及び市民生活課(総合支所)で配布しています。
市ホームページからも印刷可能です。
神栖ごみ分別アプリでも分別カレンダーを利用できます。
スマートフォンをお持ちの方は、下のQRコードを読み取るか市ホームページからダウンロード可能です。



カレンダー見本(1年分をA3サイズ1枚に集約)

4月	日	月	火	水	木	金	土
		不燃ごみ	ビン・缶	可燃ごみ			可燃ごみ
		1	2	3	4	5	
		プラスチック類	古紙・古紙 有害・危険	可燃ごみ			
	7	8	9	10	11	12	
		不燃ごみ	ビン・缶	可燃ごみ			可燃ごみ
	14	15	16	17	18	19	20

ごみや資源を
出す日が
カレンダーに
記入されて
います

有害ごみ・危険ごみの出し方

原因は調査中ですが、不燃ごみのごみ収集車や処理施設で火災が発生しました。

車両火災の原因の多くは、ごみの分別誤りによるものですので、改めてご確認をお願いします。なお、有害ごみ・危険ごみは、**別々の袋**で出してください。

分別・品目	出し方	使用する袋
有害ごみ ●電池(乾電池※ 小型充電式電池※ ボタン電池) ●水銀を使っている 電球・体温計・ 温度計 ●蛍光灯・蛍光管 (LED含む)	●電池はテープで絶縁する。 (絶縁しないと、発熱・発火を起こす恐れあり) ●電球などは、割れないよう購入時の箱などに入れる。 (割れると、ガラスが飛び散ったり水銀が漏れて危険) ●中の見える袋に入れ、 「有害」「名前」 を書く。	中の見える袋 (透明・半透明 のビニール袋 など)
危険ごみ ●刃物 ●割れたガラス・ 陶磁器 ●針、釘 ●ライター、 スプレー缶	●刃物や割れたガラスなどは包装する。 ●針やカミソリの刃などは容器に入れる。 ●ライターやスプレー缶などは中身を使い切り、スプ レー缶は穴を開ける。 (中身のガスが残っていると、引火して爆発し、火災を 引き起こす可能性あり) ●中の見える袋に入れ、 「危険」「名前」 を書く。	

※「乾電池」「小型充電式電池」は、集積所に出すほかに、公共施設などに設置してある回収ボックスに出すこともできます(回収ボックスの設置場所はガイドブックをご確認ください)

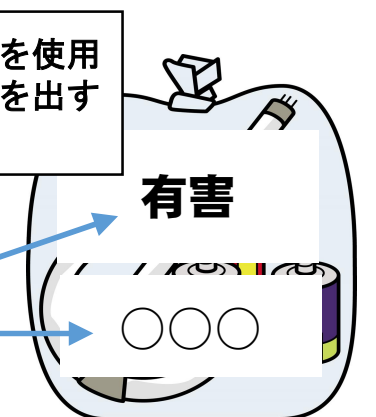
ごみ袋には名前を書きましょう

収集されず残されたごみの自己処理責任や不法投棄防止など、集積所の適正管理や分別徹底の促進に有効ですので、ごみを出す際は名前を書きましょう。

なお、**有害ごみ・危険ごみは、中の見える袋であれば、市の指定ごみ袋を使用しなくても構いませんが、名前を書く欄が無い**ため、空いているスペースに名前の記入をお願いします。

中の見える袋を使用
して有害ごみを出す
場合の記入例

ごみの種類
名前



ごみ集積所用の掲示物(サイズ:A4またはA3)

ごみの出し方や収集日などを記載しパウチ加工(※)した簡易的な掲示物を廃棄物対策課でお渡しすることができます(記載内容や必要数によっては、お渡しまでにお時間をいただく場合があります)

※パウチ加工: 透明なフィルムで紙を挟み込み熱圧着させた加工